



新政会
渡邊 龍之
議員

財政運営について

質問 消費税8%導入、北海道電力の値上げ等、厳しい財政運営が求められる状況で、新年度に向けてのプランニングについて伺う。

答弁 様々な要因により、今まで以上に市の財政が厳しくなることが想定されますが、経常経費の節減を図り、既存事業の見直しを含め緊急度・重要度から事業の取捨選択を進めるとともに、情報収集を進め対応を検討していきます。

農業施策について

質問 畜産試験場跡地利用促進事業の進捗状況について伺う。

答弁 現在、跡地利用している株式会社滝川アグリでは、昨年から5haでキャベツを栽培し、今年からその規模を25haに拡大し、キャベツのほかに玉ねぎ、小豆を栽培しています。最終利用面積は51.2haで、早い時期での計画目標達成に向け連携を図っていきます。

市民力推進事業について

質問 市長の考える市民力推進事業の基本的な構想について伺う。

答弁 市民のニーズ、地域の課題等には、市民と行政が協働で取り組む必要があります。市民、地域が主体となり、自らの発想や行動力を活かした「市民力」による魅力あるまちづくりを目指します。

給食会計の公会計化について

質問 給食会計の公会計化の考え方は。

答弁 給食費未納対策として、支払督促の申立てなどで未納率も減少していますが、任意団体では限界があります。現在、全国や道内他市の公会計化の先進事例を調査しています。システムの導入に経費はかかりますが、食材費が安定し、教職員の未納者対応に要する時間が減り、督促・催告や未納者情報の管理が効率良く進められます。平成25年度は管理システムや徴収体制を検討し、平成26年度には管理システムの設計、導入、運用テストなどを経て、平成27年度から公会計化を実施する予定です。



市民クラブ
山本 正信
議員

環境保全型農業直接支援対策について

質問 来年度に向けての取組状況を伺う。

答弁 今年度は全農家にFAXで周知しましたが、今後も全農家に取組みが広がるように制度の周知に努めます。

農業所得向上対策について

質問 国の政策や農産物市況に翻ろうされない滝川農業づくりの方策の考えをお聞きたい。

答弁 6次産業化、農業基盤整備、高収益作物、減農薬・減化学肥料栽培や農業生産工程管理を推進し、農業法人の育成に努めます。

ナタネの作付推進について

質問 作付拡大策を伺う。

答弁 輪作体系維持のため、大きな障害となる雑草（イヌカミツレ）対策として農薬の散布試験を実施しており、今後、農薬登録に向け

た手続きを進めていきます。

「北の米蔵」設備更新について

質問 築後10年以上経ち、コンピュータシステムの劣化が激しい。今後の改修計画をお聞きたい。

答弁 たきかわ農協の施設の利用計画を前提として、国の補助の可能性、今後の管理運営のあり方について、たきかわ農協と協議していきます。

丸加高原健康の郷施設の民間公募について

質問 現在の進捗状況を伺う。

答弁 1件の問い合わせがありますが、応募がないときは11月で公募を一旦打ち切り、来年二次募集し、その結果を踏まえ判断します。

江部乙川改修について

質問 江部乙川の改修工事が進展していないが、状況を伺う。また、地区が重なる土地改良事業の遅れについて伺う。

答弁 滝川河川事務所では、予算確保に向けて取り組んでいるとのこと。また、機会あるごとに関係機関に強く要望しています。